

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル・ホウルの翼(伝語)】

2011年1月号



明けましておめでとうございます！
今年もみんながハンドボールを心から
楽しめますように！

**今年もライル・ドウルを
よろしくお願いいたします！**



1

豊田合成ブルーファルコンが花巻にやってきた☆



まずは昨年話題から。12月11日(土)に岩手県営体育館で開催された第35回日本ハンドボールリーグ盛岡大会。その翌日、豊田合成ブルーファルコンの皆さんが花巻にて講習会を行なって下さいました。前日の試合の疲れも見せず、また朝早い時間にも関わらず、なんとチーム全員が花巻北高校体育館にやってきて下さいました！会場に集まったのは花巻中男子、花巻北中、花巻北高男女、花巻南高男子、花巻農高男子の6チーム。約70名の選手たちを相手に基本的なハンドボールの動作についてご指導いただきました。

5~6人のグループにそれぞれ豊田合成の選手がついて、ほとんどプライベートレッスン状態で丁寧に指導する様子が非常に良かったです。ボールを足に挟んで両足ストップの練習、フェイントのステップ練習から始まり、腕立ての姿勢から素早く立ち上がって正確にパスする練習など、特に中学生にとってはとても良い練習方法が見られました。また、ポストを絡めた2対2の練習や、それぞれのポジションからのシュートなども選手たちが見本を見せたり、一緒になって練習したりしてくれる姿が印象的でした。



すでに来期の日本リーグの日程が決まっており、今回は来年の2月、花巻を会場に岩手大会が催される予定となっています。しかもカードは大崎電気 VS 豊田合成、今回と同じ顔合わせとなります！プレーオフを直前に控え、順位争いが激しくなる時期の試合ということで、今から非常に楽しみです。今回は怪我で出場機会が少なかった藤田東吾選手(盛岡南高→中央大)の更なる活躍を期待したいと思います！今回ご指導いただいた選手たちにまた会えることを楽しみに、教えてもらったことを普段の練習に活かしながら頑張っていきたいと改めて感じました。豊田合成ブルーファルコンのチームの皆様、お疲れのところ本当に懇切丁寧にご指導いただきありがとうございました！

2

快挙！全日本総合選手権で岩手県選手が大活躍！！

年末のビッグニュースといえばこれに尽きるでしょう。伝統ある全日本総合ハンドボール選手権大会に、安倍竜之介選手(リトルハンド→松園中)がJHA選抜のメンバーとしてベンチ入りしただけでなく、中学生として最年少出場、さらに最年少得点を達成しました！今回、日本ハンドボール協会はJHA(ジュニアハンドボールアカデミー)に参加した中学生~大学生よりメンバーを選抜し、全日本総合に出場させました。長身の選手が集まる将来性豊かなチームに、本県からはU-18日本代表に名を連ねる森田啓亮選手(花巻クラブジュニアOB、花巻北中→不来方高)、佐々木亮輔選手(黒石野中→不来方高)の高校生2名のほか、中学3年の安倍選手がノミネートされました。15名のベンチ入りメンバーに岩手県から3名も選ばれること自体がまず快挙です。JHA選抜の初戦の相手は早稲田大。この早稲田大には馬場佑貴選手(黒石野中→不来方高)がおり、岩手県出身選手が同時にコート上に数名登場す

るという嬉しい場面もあったとのこと。JHA 選抜はこの関東学生リーグの強豪を見事に破り、2 回戦に勝ち進みました。



次の相手は琉球コラスン。前日の早稲田戦では無得点に終わった安倍選手でしたが、この試合では日本リーグのチーム相手になんと2 得点！見事最年少得点を達成し、全日本総合の歴史に名を刻みました。「この世代を強化し世界と戦いたい」という田中茂監督の思いが形となって表れたような気がします。ちなみに森田選手、佐々木選手は関東学生リーグの強豪校に進学が決定しており、来年以降も出場が期待されます。岩手県出身の若手選手の活躍がこれからも非常に楽しみです！

なお、決勝では大崎電気が初優勝を目指したトヨタ車体を下し、5 年ぶりの優勝を飾りました！MVP に選ばれた小澤広太選手が泣きじゃくる姿がとても印象的でした。

3

JOC 岩手県選抜男子は 3 位！安倍選手がオリンピック有望選手に☆

12 月 23 日～29 日まで名古屋市で開催された JOC 大会。岩手県選抜は男女とも東北予選を勝ち抜き、本選に出場しました。花巻市からは谷地健汰選手（花巻クラブジュニア OB、花巻北中）と、佐藤理紗子選手、照井櫻選手（ともに花巻中）が出場しました。



男子は、予選 F リーグで強豪の愛知県、群馬県に勝利し、見事 1 位で通過。本選トーナメントでの初戦はなんと沖縄県！ハンドボール王国沖縄に一步も譲らず 33-29 で競り勝ち、準決勝に駒を進めます。しかし、迎えた兵庫県との準決勝では惜しくも 22-29 で敗れ、3 位となりました。なお、決勝で兵庫県に勝利した長崎県が優勝を飾りました！一方の女子は、強豪が揃う C リーグにエントリー。茨城県には 22-25 の 3 点差、大阪には 17-21 の 4 点差であと一步というところでしたが、ブロック 3 位の成績で決勝トーナメントへの進出はなりません。なお、決勝は福井県を下した香川県が優勝の栄冠を勝ち取りました。

閉会式では、大会前に全日本総合で最年少得点を達成した安倍竜之介選手が、昨年の齋藤凌選手（花巻北中→不来方高）に続き、オリンピック有望選手として選出されました。また、優秀選手として大宮中の庄子直志選手が選ばれました。これで本県から選ばれたオリンピック有望選手は実に 5 人！年末の忙しい時期、監督、コーチはじめ選手の皆さん本当にお疲れ様でした。今後も多くの中学生プレーヤーが高校でも活躍することを心から期待しています！

県総合選手権の舞台裏で…

岩手県は審判員の育成にも非常に力を入れています。これまで日本リーグをはじめ国体など大きな大会などでもご活躍された中島昭博先生、山口淳先生がこの度審判員としての定年を迎えられ、大会終了後花束と記念品が贈呈されました。これまでの審判としての思い出を振り返り、後進に対し激励のお言葉をいただきました。

これまで本当にお疲れ様でした！

今後ともご指導よろしく
お願いいたします！



L'aille d'Howl (ライル・ドウル)
2011 年 1 月号
2011 年 1 月 25 日 発行
発行：花巻市ハンドボール協会
Special thanks to: リトルハンド HP 様